

# 4 コロナ対応

## 1 事業者支援

- 収入減少への支援 4,332件 総額 8億 2,379万円
- おだわら梅丸商品券 3回実施 総額 21億 8,800万円
- 観光ウォレット 総額 1億 3,000万円

## 2 生活支援

- 給食費 3か月分の支給 総額 1億 8,000万円
- おだわらっこ応援券 18歳以下ひとり1万円 総額 2億 8,000万円

## 3 地域医療

- コロナ専門病棟の設置
- 国から市立病院の財源確保 令和2年度 35億 6,885万 8,000円
- 県西地域初の宿泊療養施設の設置
- 自宅療養者支援・食料品等支援 総額 975万円
- 発熱者診療支援のため、独自に抗原検査キットを調達し医療機関へ緊急配布

# 7 デジタル化によるまちづくり

- スーパーシティへの挑戦
- 小田原市デジタルイノベーション協議会（D+ディープラス）の設置
- AI・RPAの活用による住民異動手続きのスマート化
- おだわらイノベーションラボの開設
- ワイヤレスセンサー等を用いた住民参加型の警戒・避難システム導入

ゼロカーボン・デジタルタウン (イメージ)

小田原市HPより

# 10 経済・環境

## 1 城山多古線のトンネル 2025年開通予定

## 2 エネルギーマネジメント

- ゼロカーボンへの取組
- EVカーシェアリングの実績

## 3 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 (重点対策加速化事業)

総額 14億 9,850万円獲得 (5年間)

久野 JT 跡地開発

イオンタウン 2024年春オープン

# 5 暮らしの充実

## 1 福祉

- 共生社会推進本部の設置 誰もが、その人らしく暮らせるまち
- 在宅高齢者の移動手段の確保、福祉タクシー利用助成
- おだわら成年後見制度利用促進指針を策定
- おだわら障がい者総合相談支援センター「クローバー」に加え基幹相談支援センターを設置
- 母子・父子・寡婦支援
- フードバンクの支援

## 2 スポーツ施設の再整備を検討

小田原アリーナ 御幸の浜プール 酒匂川スポーツ広場 小田原球場

## 3 地域生活

- ドッグランの試行（上府中公園）
- オレオレ詐欺対策 迷惑電話防止電話機の補助
- 魅力ある公園づくり

高田浄水場 再整備事業を推進

# 8 医療

## 小田原市立病院整備

2026年春オープン

コスト削減 35億円削減 — 工期短縮 10ヵ月時短

II 小田原モデルの効果 II

医療品質向上 — 地域経済循環 (働く・利用者 双方良しの計画) — 経済効果60億円

ロタリー側ファサード 県道側ファサード 1階ガレリア

# 11 移住者

## 社会増 1,199人 (R2.4 ~ R4.4)

【出典】 全体：統計月報 対東京都：住良基本台帳人口移動報告書

# 6 教育と子育て

## 1 教育

- Wi-Fiの無料貸し出し
- 1クラス35人学級の実現 (令和6年度完全実施予定)
- ステップアップ調査の実施 (学習状況調査)
- こども園の整備検討(橘地域)
- 水泳授業に民間スイミングスクールを活用
- 三の丸小学校芝生の校庭をつくる
- 給食調理場にエアコン設置 (令和4年度 久野・千代小学校)
- 市内通学路の安全点検を実施 39箇所を改修

市内小中学生ひとり1台のタブレット端末の配布

## 2 子育て

- おだびよ子育て支援センターを利便性の良いミナカ小田原へ移転
- 子ども食堂の支援

はーもにい (おだわら子ども若者教育支援センター)

妊娠から39歳まで 切れ目ない支援

# 9 文化

## 1 小田原駅東口図書館

## 2 史跡小田原城跡保存活用

## 3 御用米曲輪 北東土塁整備

## 4 小田原市デジタルミュージアム創設予定 (2022年度)

# 12 災害対応

## 1 小田原市被災者生活再建支援制度

7月の大雨で被災した方への支援対策制度 国や県の支援対象にならない場合に、被災者の生活を支援する。最大で全壊 300万円。

## 2 農地復旧事業 小田原初 に対する補助

40万円以上の場合には国庫補助の対象となるため、事業費の3分の2(上限26.6万円)を補助。

全てをお見せできず残念…  
ほんの一部ですがご覧ください!